



決勝戦で競り合う選手(アンテロープ塩尻-篠ノ井)

アンテロープ塩尻準V

市民タイムス少年サッカー 篠ノ井が初優勝

第31回市民タイムス・タイムス、松本市サッカー協賛)は12日、松本市少年サッカー新人戦・タイムススポーツ少年団連合市の総合球技場アルウカガミカップ(市民タイムス主催、カガミグループインを主会場に準々決

勝以上の8試合を行い、篠ノ井ジュニアサッカークラブ(長野市)が初優勝した。中信勢は、アンテロープ塩尻ジュニア(塩尻市)が準優勝し、梓川FC(松本市)が3位入賞した。

篠ノ井とアンテロープ塩尻の決勝は、競り

半を折り返したが、後半開始直後にアンテロップの林大翔選手がゴールを決めて追いついた。残り2分で、篠ノ井が左サイドからのコーナーキックのこぼれ球を押し込み、勝ち越した。

杯が贈られた。大会長の新保力・市民タイムス社長は「練習の成果が発揮された試合ばかりだった。今大会の経

験を糧に一層チーム力や技術に磨きをかけ」と選手たちの活躍を期待した。

(荘 隆子)

結果・関連記事 28面